allcinema

悶え（1959）

THE SOUND AND THE FURY

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 115分
初公開日 1959/08/29
公開情報 ＦＯＸ

【解説】

社会派リットはこの前年にも同じフォークナー原作の「長く熱い夜」を成功させており、ひところは文芸物専門の感があった。本作もフォークナー作品の映画化。原作小説の邦題は『響きと怒り』。主人公のＪ・ウッドワードは専制的な当主の叔父に行く手を阻まれ“悶え”るのだから、本作のタイトルも頷けないことはない。例によって閉鎖的な南部の旧家に育った娘の自立する姿を演じてウッドワードは逞しさをみせた。所々、硬さもある作品だが、南部の粘りつくムードが、当時のプロダクションの中でまずまず出せたのはリットの力量だろう。Ｙ・ブリンナーがやはり当主に逆らう、主人公が本当に恋していたと気付く従兄役で、ここでの彼は髪がフサフサ。

【クレジット】

監督	マーティン・リット	Martin Ritt	
製作	ジェリー・ウォルド	Jerry Wald	
原作	ウィリアム・フォークナー	William Faulkner	
脚本	アーヴィング・ラヴェッチ	Irving Ravetch	
	ハリエット・フランク・Ｊｒ	Harriet Frank Jr.	
撮影	チャールズ・Ｇ・クラーク	Charles G. Clarke	
美術	モーリス・ランスフォード	Maurice Ransford	
編集	スチュアート・ギルモア	Stuart Gilmore	
音楽	アレックス・ノース	Alex North	
出演	ユル・ブリンナー	Yul Brynner	ジェイソン・コンプソン
	ジョアン・ウッドワード	Joanne Woodward	クエンティン・コンプソン
	マーガレット・レイトン	Margaret Leighton	キャディ・コンプソン
	スチュアート・ホイットマン	Stuart Whitman	チャーリー・ブッシュ
	エセル・ウォーターズ	Ethel Waters	ディルシー
	フランソワーズ・ロゼー	Francoise Rosay	キャロライン・コンプソン夫人
	ジャック・ウォーデン	Jack Warden	ベン・コンプソン
	アルバート・デッカー	Albert Dekker	アール・スノープス
	ジョン・ビール	John Beal	ハワード・コンプソン

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.